

# 2019 (平成 31) 年度 金沢学院大学 入学試験問題

## 一般入試 I 期 < 2 日目 >

2019 年 1 月 31 日 (木) 実施

# 日本史

### I 注意事項

解答用紙に「日本史」と記入・マークしてから解答してください。

問題は 1 ページから 8 ページまであります。

問題は持ち帰ってもよいですが、コピーして配布・使用するのには法律で禁じられています。

### II 解答上の注意

解答用紙は、マークシート用紙と記述用解答用紙の 2 種類があります。マーク式の問題で、「解答番号は 10」と表示のある問いに対して④と解答する場合は、下記の例のようにマークしてください。記述式の問題には「解答は 記述用解答用紙」と表示がありますので、記述用の解答用紙に記入してください。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩



問題は次のページからです。

第1問 次の文章を読み、下の問いに答えよ。

朝鮮半島南部の鉄資源を確保するため、ヤマト政権は早くから加耶（加羅）諸国と密接な関係を持っていたが、4世紀後半に高句麗が南下策を進めたことで、百済や加耶とともに高句麗と争った。6世紀になると、高句麗から圧迫を受けた百済や（ア）が南方へ勢力を拡大させて加耶諸国を支配下に入れたため、朝鮮半島でのヤマト政権の影響力は後退する。このような流れのなかで、6世紀初めのヤマト政権を主導した(A)大伴氏は勢力を失い、6世紀中頃には物部氏と新興の蘇我氏とが対立するようになった。蘇我氏は(B)渡来人と結んで朝廷の財政権を握り、政治機構の整備や仏教の受容を推進する。

589年に中国を統一した（イ）が高句麗などの周辺地域へ進出し始めると、東アジアは激動の時代を迎えた。国内では、587年に大連の（ウ）を滅ぼした大臣(C)蘇我馬子が勢力を強め、592年には（エ）天皇を暗殺して政治権力を握る。そして、国際的緊張のもと、新たに擁立された推古天皇を蘇我馬子や厩戸王らが協力して支え、国家組織の形成を進めた。王宮が営まれた奈良盆地南部の飛鳥の地には、有力な王族や中央豪族が邸宅を構えるとともに、王権の諸施設も整えられ、次第に都としての姿を示すようになる。この地を中心として、7世紀前半に、蘇我氏や王族によって広められた仏教中心の文化を(D)飛鳥文化という。

問1 文中の（ア）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 高麗                      ② 任那                      ③ 新羅                      ④ 馬韓

問2 文中の（イ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 宋                          ② 隋                          ③ 唐                          ④ 梁

問3 文中の（ウ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 物部麁鹿火              ② 物部守屋              ③ 物部尾輿              ④ 物部荒山

問4 文中の（エ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 孝徳                      ② 敏達                      ③ 欽明                      ④ 崇峻

問5 下線(A)のうち、6世紀初めに加耶西部の地域に対する百済の支配権が確立したことを失政とされ、失脚した人物として適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 大伴金村              ② 大伴家持              ③ 大伴健岑              ④ 大伴旅人

問 6 中国や朝鮮半島から来た下線(B)は飛鳥文化にも大きな影響を与えたが、610年に来日して我が国に絵の具・紙・墨の製法を伝えた高句麗僧として適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 曇徴                      ② 観勒                      ③ 王仁                      ④ 鑑真

問 7 下線(C)が 596年に完成させた寺として適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 元興寺                      ② 中宮寺                      ③ 法興寺                      ④ 広隆寺

問 8 下線(D)の説明として**適当でないもの**を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 百済や高句麗、中国南北朝時代の文化の影響を多く受けている。  
② 西アジア・インド・ギリシアともつながる特徴をもっている。  
③ 寺院が建立されて古墳にかわる権威の象徴となった。  
④ 中国的教養を受容して漢詩文をつくるようになり、『懐風藻』が編まれた。

第2問 次の文章を読み、下の問いに答えよ。

南北朝の動乱は、足利尊氏の孫である足利義満が3代将軍になる頃には次第に収まり、幕府も安定するようになった。義満は（ア）年、南朝側と交渉して南北朝の合体を成し遂げ、内乱を終息させた。また義満は、京都の土倉・（イ）に対する商業課税権や、天皇の即位や伊勢神宮の造営等の際に一定の田地面積ごとに諸国に課す（ウ）の徴収権など、従来朝廷が持っていた権限を幕府の管轄下に置いた。さらに、義満は強大となった(A)守護の統制を図り、（エ）の乱で大内義弘を討伐するなど外様の有力守護を攻め滅ぼした。

幕府の機構はこの時期にほぼ整い、将軍を補佐する管領には  ・  ・  の3氏が交代で任命された。京都内外の警備や刑事裁判は（オ）が担当した。また、将軍権力を支える武力の育成が図られ、（カ）と呼ばれる直轄軍が編成された。

問1 文中の（ア）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 1336                      ② 1350                      ③ 1378                      ④ 1392

問2 文中の（イ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 酒屋                      ② 問丸                      ③ 馬借                      ④ 連雀商人

問3 文中の（ウ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 関銭                      ② 段銭                      ③ 分一銭                      ④ 棟別銭

問4 文中の（エ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 永享                      ② 応永                      ③ 承久                      ④ 明德

問5 文中の（オ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 雑訴決断所              ② 武者所                      ③ 政所                      ④ 侍所

問6 文中の（カ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 会合衆                      ② 同朋衆                      ③ 引付衆                      ④ 奉公衆

問7 文中の  ・  ・  に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 細川・斯波・畠山                      ② 赤松・斯波・細川  
③ 一色・京極・畠山                      ④ 赤松・一色・京極

問 8 下線(A)について説明した文章として**適当でないもの**を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は 

16
----

- ① 室町幕府の守護には、鎌倉幕府の守護の職権であった大犯三カ条に加え、刈田狼藉の取り締まりや使節遵行などの権限が新たに与えられた。
- ② 1352年に出された半済令は当初、近江・美濃・尾張の守護に対し、1年に限り、その国内の荘園・公領の年貢の半分を徴収することを認めたものであった。
- ③ 守護は権限を利用して国内の荘園や公領を侵略し、荘園や公領の領主が年貢徴収を守護に請け負わせる地下請も盛んにおこなわれた。
- ④ 守護の中には国衙の機能をも吸収して、一国を全体的に支配するものも現われ、次第に任国も世襲化される傾向が出てきた。



問 6 下線(E)を著した人物として適当な語句を、①～④の中から 1 つ選べ。

解答番号は

- ① 稲村三伯                      ② 荷田春満                      ③ 杉田玄白                      ④ 平賀源内

問 7 前野良沢らに学び、蘭学入門書『蘭学階梯』を著した人物が江戸に開いた蘭学塾として適当な語句を、①～④の中から 1 つ選べ。解答番号は

- ① 咸宜園                      ② 芝蘭堂                      ③ 鳴滝塾                      ④ 適々斎塾

問 8 ささまざまな学問・思想で新しい動きが生まれる中、藩士や子弟の教育のため、全国の藩に藩校が設立された。諸藩の藩校の説明として適当なものを、①～④の中から 1 つ選べ。解答番号は

- ① 熊本藩主細川重賢によって創立された弘道館は、その人材育成を基本とする姿勢が他藩の模範とされた。
- ② 長州藩主毛利吉元が萩に創立した時習館は、のちに山口へ移され、幕末には洋式医学・兵学も教授された。
- ③ 水戸藩主徳川斉昭が創設した明倫館には文武 2 館があり、洋学も教授された。
- ④ 薩摩藩主島津重豪によって創立された造士館では、のちに洋学が採用された。

第4問 次の史料文はいずれも、1921年～1922年のワシントン会議において締結された条約の一部で、Ⅰはワシントン海軍軍縮条約、Ⅱは九カ国条約である。これを読み、下の問いに答えよ。

Ⅰ 第四条 各締約国ノ（ア）合計代換噸（トン、以下同じ）数ハ基準排水量ニ於テ  五十二万五千噸、  五十二万五千噸、（中略）  三十一万五千噸ヲ超ユルコトヲ得ス

（『日本外交文書』）

Ⅱ 第三条 一切ノ国民ノ商業及工業ニ対シ、支那ニ於ケル（イ）又ハ（ウ）ノ主義ヲ一層有効ニ適用スルノ目的ヲ以テ、支那国以外ノ締約国ハ左ヲ要求セサルヘク又各自国民ノ左ヲ要求スルコトヲ支持セサルヘキコトヲ約定ス

（『日本外交文書』）

問1 文中の（ア）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 輸送艦                      ② 主力艦                      ③ 補助艦                      ④ 潜水艦

問2 文中の  ・  ・  に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、①～④の中から1つ選べ。なお、ここでは「合衆国」はアメリカ、「英帝国」はイギリス、「仏蘭西国」はフランスを指すものとする。解答番号は

- ① i - 合衆国    ii - 日本国    iii - 英帝国  
② i - 英帝国    ii - 仏蘭西国    iii - 日本国  
③ i - 合衆国    ii - 英帝国    iii - 日本国  
④ i - 英帝国    ii - 日本国    iii - 仏蘭西国

問3 文中の（イ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 五族協和                      ② 国際協力                      ③ 閥族打破                      ④ 門戸開放

問4 文中の（ウ）に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 機会均等                      ② 戦争放棄                      ③ 協調外交                      ④ 国共合作

問5 Ⅱの条約締結により廃棄されたものとして適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 不戦条約    ② ロンドン海軍軍縮条約  
③ 石井・ランシング協定    ④ 桂・タフト協定

問 6 ワシントン会議を開催したアメリカの主な目的について、下記の 3 語を使用して 60 字以内で説明せよ（ただし、句読点を含む）。使用する順番は問わない。また、必要であれば同じ言葉を繰り返して使用してもよい。解答は 記述用解答用紙

使用する言葉： 建艦競争、財政、日本